

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	ゴージャー クイック (S) ハンド クリーナー
会社名	ゴージャージャパン株式会社
住所	東京都千代田区内神田1-6-6 MIFビル3F
電話番号	03-5280-4807
緊急時の電話番号	03-5280-4807
FAX番号	03-5280-4843
推奨用途及び使用上の制限	ハンドソープ

2. 危険有害性の要約

GHS分類		
健康有害性	眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分2A
環境有害性	急性水性環境有害性	区分2
	慢性水性環境有害性	区分2
GHSラベル要素		
絵表示		
注意喚起語	警告	
危険有害性情報	強い眼刺激 長期的影響により水生生物に毒性	
注意書き		
安全対策	該当なし	
応急措置	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。 漏出物は収集すること。	
廃棄	廃棄物および残渣の処理は地方自治体の規制に従う。	
その他の危険有害性情報	該当なし	

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

成分名	CAS番号	官報公示整理番号		含有量(w/w%)
		化審法	安衛法	
リモネン	5989-27-5	(3)-2245	3-(4)-187 3-(4)-222 3-(4)-202	≥1・<10
PPG-6 (C12-18) パレス-11	68551-13-3	-	-	≥1・<10
TEA (トリエタノールアミン)	102-71-6	(2)-308	別表第9の381	≥0.1・<1

4. 応急措置	
一般的なアドバイス	事故の場合や、気分がすぐれないときは直ちに医者診察を受ける。 症状が長引く場合、または疑問がある場合は、医師の指示を受ける。
吸入した場合	吸い込んだ場合、新鮮な空気へ移動する。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
目に入った場合	多量の水で目とまぶたを洗い流す。 簡単にできる場合には、コンタクトレンズを取り外す。 医師の指示を受ける。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合、無理に吐かせない。口を水ですすぐ。医療処置を受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状	強い眼刺激
応急措置をする者の保護	救急救命士は自己防衛に努め、推奨されている防護服を着用すること。
5. 火災時の措置	
消火剤	水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末薬品、二酸化炭素を使用すること。
使ってはならない消火剤	知見なし。
特有の危険有害性	燃焼生成物への曝露は健康を害する恐れがある。
有害燃焼副産物	酸化コバルト
特有の消火方法	現場の状況や周囲の環境に適した消化手順を用いる。 未開封の容器を冷却するには、水を噴霧する。 汚染した消化廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災の残留物や汚染した消化廃水は関係法規に従って処理する。
消化を行う者の保護	火災の場合は、自給式呼吸器を使用し、保護具を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	保護具を使用する。 十分な換気を確保する。 安全な場所に避難する。 物質で滑りやすい状態となる可能性がある。
環境に対する注意事項	環境への放出は必ず避けなければならない。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。 広範囲に広まるのを防ぐ（封じ込めまたはオイルバリアなどによる）。 汚染された洗いを保持し、処理する。 流出が著しくて回収できない場合は、地域の行政担当に連絡する。
封じ込め及び浄化方法・機材	漏出物を閉じ込め、不燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。 環境に関する規制に従い、汚染された床および物質を完全にきれいにする。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項

個人保護については項目 8 を参照する。
飲み込まない。
眼との接触を避ける。
使用しない場合には容器を閉めておく。

接触回避

衛生対策

強酸化剤
十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。
眼との接触を避ける。

保管

安全な保管条件

適切なラベルのついた容器に入れておく。
乾燥した、涼しい、換気のよい場所で、容器の栓をしっかりと閉めて保管する。
各国の規定に従って保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界／許容濃度

成分	CAS番号	指標（暴露形態）	管理濃度 / 許容濃度	出典
リモネン	5989-27-5	TWA（時間加重平均値）	20 ppm	ACGIH
TEA	102-71-6	TWA（時間加重平均値）	5 mg/m ³	ACGIH

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

保護具

呼吸器の保護具

通常、呼吸用保護具は必要ない。

眼の保護具

製品を正しく使用した場合には特別な措置は必要ない。
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護

保護対策

製品を正しく使用した場合には特別な措置は必要ない。
適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や量そして特定の作業場を考慮する。
作業場の近くに目の洗浄装置と安全シャワーが設置されていることを確認する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的な状態

液体（スクラブ入り）

色

灰色、不透明

臭い

柑橘臭

臭いのしきい(閾)値

データなし

pH

5.0 – 8.0 (20°C)

凝固点

データなし

沸点・沸騰範囲

データなし

引火点

>100 °C

蒸発速度

データなし

燃焼性（固体、気体）

非該当

燃焼性（液体）

データなし

爆発範囲の上限

データなし

爆発範囲の下限

データなし

蒸気圧

データなし

蒸気密度

データなし

密度

1,0378 g/cm³

溶解性

水溶性	可溶性
n-オクタノール／水分配係数	非該当
自然発火温度（発火点）	不定
熱分解	この物質または混合物は自己反応性には分類されない。
粘度（粘性率）	
動粘度	10,000 – 50,000 mm ² /s （20°C）
爆発特性	非爆発性
酸化特性	この製品は、GHS分類の酸化性には分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性	反応性危険としては分類されない。
化学的安定性	通常の状態では安定。
避けるべき条件	知見なし
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報	吸入。眼に入った場合。皮膚に付着した場合。
---------------	-----------------------

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分	種	試験条件	結果
リモネン			
急性毒性（経口）	ラット	- 備考：同類の材料によるデータに基づく	LD50: >2,000 mg/kg アセスメント：この物質または混合物は急性の経口毒性は無い。
PPG-6 (C12-18) パレス-11			
急性毒性（経口）	ラット	- 備考：同類の材料によるデータに基づく	LD50: > 5,000 mg/kg
急性毒性（吸入）	ラット	曝露時間：4 h 試験環境：ダスト／噴霧 備考：同類の材料によるデータに基づく	LC50: > 1.6 mg/L アセスメント：この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。
急性毒性（経皮）	ラット	- 備考：同類の材料によるデータに基づく	LD50: > 2,000 mg/kg アセスメント：この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い
TEA			
急性毒性（経口）	ラット	-	LD50: > 5,000 mg/kg
急性毒性（吸入）	ラット	曝露時間：4 h 試験環境：蒸気	LC50: > 0.0036 mg/L アセスメント：この物質または混合物は急性の吸入毒性は無い。
急性毒性（経皮）	ウサギ	-	LD50: > 2,000 mg/kg アセスメント：この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い

LD50: Lethal Dose 50(半数致死量)、LC50: Lethal Concentration 50 (半数致死濃度)

皮膚腐食性・刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分	種	方法	結果
リモネン	ウサギ	—	皮膚刺激性
PPG-6 (C12-18) パレス-11	ウサギ	OECDガイドライン404 備考：同類の材料によるデータに基づく	皮膚刺激なし
TEA	ウサギ	OECDガイドライン404	皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

強い眼刺激

成分	種	結果
リモネン	ウサギ	眼刺激なし
PPG-6 (C12-18) パレス-11	-	眼に対する不可逆的影響 備考：同類の材料によるデータに基づく
TEA	ウサギ	眼刺激なし

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

皮膚感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

製品	結果：皮膚感作性なし 備考：ヒトへのパッチテストにおいて、皮膚感作性は示されなかった。
----	--

成分	種	試験タイプ	曝露の主経路	結果
リモネン	マウス	局所リンパ節アッセイ(LLNA)	皮膚に付着した場合	陽性 アセスメント：ヒトにおける皮膚感作性の見込みまたは根拠となる
PPG-6 (C12-18) パレス-11	モルモット	最大化試験 (GPMT) OECDガイドライン406 備考：同類の材料によるデータに基づく	皮膚に付着した場合	陰性
TEA	モルモット	最大化試験 (GPMT) OECDガイドライン406	皮膚に付着した場合	陰性

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分	試験方法	結果
リモネン		
in vitroでの遺伝毒性	試験タイプ：in vitro哺乳動物細胞遺伝子変異試験	陰性
in vivoでの遺伝毒性	試験タイプ：遺伝形質転換齧歯動物の体細胞遺伝子変異アッセイ 種：ラット 投与経路：飲み込んだ場合	陰性
PPG-6 (C12-18) パレス-11		
in vitroでの遺伝毒性	試験タイプ：微生物復帰突然変異試験（AMES） 備考：同類の材料によるデータに基づく	陰性
in vivoでの遺伝毒性	試験タイプ：変異原性（in vivo哺乳類脊髄細胞遺伝学的試験、染色体分析） 種：ラット 投与経路：飲み込んだ場合 備考：同類の材料によるデータに基づく	陰性
TEA		
in vitroでの遺伝毒性	試験タイプ：微生物復帰突然変異試験（AMES）	陰性

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分	種	投与経路	曝露時間	結果
リモネン	マウス	飲み込んだ場合	103週	陰性
TEA	ラット	皮膚に付着した場合	103週	陰性

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分	種	試験タイプ	投与経路	結果
PPG-6 (C12-18) パレス-11				
妊婦に対する影響	ラット	二世代生殖毒性試験 備考：同類の材料によるデータに基づく	皮膚に付着した場合	陰性
胎児の発育への影響	ラット	二世代生殖毒性試験 備考：同類の材料によるデータに基づく	皮膚に付着した場合	陰性
TEA				
妊婦に対する影響	ラット	二世代生殖毒性試験	飲み込んだ場合	陰性
胎児の発育への影響	ラット	受精卵および胎児発育 方法：OECDガイドライン414	飲み込んだ場合	陰性

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

反復投与毒性

成分	種	試験方法	投与経路	曝露時間	結果
リモネン	ラット	-	飲み込んだ場合	13 w	NOAEL: 600 mg/kg
PPG-6 (C12-18) パレス-11	ラット	- 備考：同類の材料によるデータに基づく	飲み込んだ場合	90 d	NOAEL: 500 mg/kg
TEA	ラット	-	飲み込んだ場合	90 d	NOAEL: 1,000 mg/kg
	ラット	OECDガイドライン 412	吸入（ダスト／噴霧／煙）	28 d	NOAEL: 0.5 mg/L

NOAEL: No Observed Adverse Effect Level (無毒性量)

吸引性呼吸器有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分： リモネン	この物質または混合物は、吸引により毒性の危険性があることが知られている。 また、人による吸引毒性の危険を生じる可能性があると考えなければならない。
-------------	--

12. 環境影響情報

生態毒性

成分	種	曝露時間	結果
リモネン			
魚毒性	Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)	96 h	LC50: 0.72 mg/L
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	EC50: 0.36 mg/L
藻類に対する毒性	Desmodesmus subspicatus (緑藻) 被験物質：水性画分	72 h	ErC50: 150 mg/L 備考：同類の材料によるデータに基づく
M-ファクター（水生環境有害性（急性））	-	-	1
PPG-6 (C12-18) パレス-11			
魚毒性	Socophthalmus Maximus (ターボット)	96 h	LC50: 3.1 mg/L 備考：同類の材料によるデータに基づく
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性	Daphnia magna (オオミジンコ)	48 h	EC50: 0.14 mg/L 備考：同類の材料によるデータに基づく
藻類に対する毒性	Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)	72 h	EC50: 0.75 mg/L 備考：同類の材料によるデータに基づく
M-ファクター（水生環境有害性（急性））	-	-	1
細菌に対する毒性	Pseudomonas putida (シュードモナス・プチダ)	16.9 h	EC50: >10,000 mg/L 備考：同類の材料によるデータに基づく

TEA		1	
魚毒性	Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)	96 h	LC50: 11,800 mg/L
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性	Ceriodaphnia Dubia (ミジンコ)	48 h	EC50: 609.88 mg/L
藻類に対する毒性	Desmodesmus subspicatus (緑藻)	72 h	EC50: 512 mg/L
ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 (慢性毒性)	Daphnia magna (オオミジンコ)	21 d	最大無影響濃度: 16 mg/L
細菌に対する毒性 (OECDガイドライン209)	-	3 h	IC50: >1,000 mg/L

LC50: Median Lethal Concentration (半数致死濃度)

EC50: Median Effect Concentration (半数阻害濃度) / ErC50: 成長阻害率より導かれたEC50

IC50: Median Inhibitory Concentration (細胞内脱水素酵素活性の半数阻害濃度)

残留性/分解性

成分	生分解	曝露時間	結果
リモネン	80 %	28 d	易分解性 備考: 同類の材料によるデータに基づく
PPG-6 (C12-18) パレス-11	80 – 88 %	28 d	易分解性 備考: 同類の材料によるデータに基づく
TEA	100 %	5 d	易分解性

生体蓄積性

成分	結果
リモネン	
n-オクタノール／水分配係数	log Pow: 4.38
TEA	
生体蓄積性	種: Cyprinus carpio (コイ) 生物濃縮因子 (BCF): < 0.4
n-オクタノール／水分配係数	log Pow: -1.9

土壌中の移動性 データなし

オゾン層への有害性 非該当

他の有害影響 データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物

廃棄においては、地方自治体の基準に従うこと。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体が
その処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装

製品入り容器と同様に処分する。
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委
託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA-DGR (国際航空運送協会 - 危険物規則書)

UN/IN番号 (UN/IN number)	UN3082
国連輸送名 (Proper shipping name)	Environmentally Hazardous Substance, Liquid, n.o.s. (Chlorinated Paraffins)
国際分類 (Hazard class)	9 (その他の有害物質)
容器等級 (Packing group)	III
ラベル (Labels required)	9
包装基準 (Packing Instructions) - 貨物機 (Cargo aircraft)	964
包装基準 (Packing Instructions) - 旅客機 (Passenger aircraft)	964

IMDG Code (国際海上危険物規則)

UN/IN 番号 (UN/IN number)	UN3082
国連輸送名 (Proper shipping name)	Environmentally Hazardous Substance, Liquid, n.o.s. (Chlorinated Paraffins)
国連分類 (Hazard class)	9 (その他の有害物質)
容器等級 (Packing group)	III
ラベル (Labels required)	9
EmS Code (Emergency Schedule)	F-A, S-F
海洋汚染物質 (Marine Pollutant)	該当

国内規制 国内規制については15章の規則に従うこと。

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物 TEA

毒物及び劇物取締法 該当せず

化学物質審査規制法

優先評価化学物質 (人健康影響) TEA

化学物質排出把握管理促進法 該当せず

消防法 該当せず

船舶安全法・危規則 有害物質

航空法・施行規則 その他の有害物質

火薬類取締法 該当せず

高圧ガス保安法 該当せず

海洋汚染防止法 海洋環境の保全の検知から有害物質ではない。

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、このSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。